

令和元年度第3回契約監視委員会議事概要

日 時：令和元年3月23日（月）14：00～16：00

場 所：理化学研究所 東京連絡事務所

出席者：委員 野元 学二（レックスウェル法律特許事務所 弁護士）
委員 辻 純一郎（J&T 治験塾 塾長、公益財団法人昭和大学医学・医療振興財団評議員、EPS ホールディングス(株)社外監査役）
委員 加藤 暢一（加藤公認会計士事務所 公認会計士 国立大学法人東北大学経済学研究科会計大学院 教授）
委員 石井 康彦（国立研究開発法人理化学研究所 監事）
委員 松尾 康博（国立研究開発法人理化学研究所 監事）

説明者等：

筑波事業所 研究支援部 経理課 峯山調査役 早田主査
神戸事業所 研究支援部経理課 川西課長、高山副主幹、原田嘱託職員、門前嘱託職員
計算科学研究センター 運用技術部門 塚本副部門長、井上開発研究員
契約業務部 契約第1課 木村契約第1課長 水村副主幹
契約第2課 中村契約第2課長、安本副主幹
情報システム部 黒川部長、情報化戦略・基盤課 鶴岡課長、検崎技師
産業連携推進部 辻上課長
生命機能研究推進室 松田室長代理、平林主査
理研鼎業 ライセンス部 星谷副主幹、浅野
外部資金室 駒井調査役 貝原主査 宇野事務業務員

事務局 監事・監査室 村上室長 平賀調査役 日紫喜室員

議事概要：

1. 令和元年度第2、第3四半期締結の契約点検（リスト点検）

令和元年度第2、第3四半期に締結した契約1,269件の一覧表についてのリスト点検を行った。

2. 令和元年度第2、第3四半期締結の契約点検（個別点検）

令和元年度第2、第3四半期に締結した契約の一覧表から委員が選定した、本部及び2事業所6案件（一般競争契約2件（役務1件、工事1件）、総合評価2件（役務2件）、競争性のない随意契約2件（役務2件））について、総合評価の内容、金額の妥当性、予定価格の立て方、入札に至るまでのプロセス等を検証した。また、今回は、競争性のない随意契約である共同研究契約を重点的に取り上げて、研究の必要性、一部負担の理由と金額の妥当性等について検討した。

工事契約の事案について、難易度の高い工事であったが、一社でも多くの企業が入札に参加できるよう、参加資格を詳細に検討するなどの取り組みがきちんとなされていた。

総合評価方式の契約案件では、十分な取り組みをしたものの、市場の特殊性から落札率が大幅に低くなっているものがあった。今後は、予定価格の策定等により一層の工夫が求められる。

大型機器（スパコン）の撤去の案件については、高度な作業が求められた結果、一者応札になったため、業務内容の分割、随意契約の可能性等について検討した。

共同研究契約については、対外的な説明を念頭に置いて、当該研究契約の必要性、一部費用負担をする理由とその金額の妥当性の検証を行うことが望ましいとされた。

3. 令和2年度第1回契約監視委員会開催について

次回の令和2年度第2回委員会は、6月上～中旬に行うこととし、日程の調整を図ることとした。

以上